



昭和医科大学病院

検索



昭和医科大学病院附属東病院

検索

発行 昭和医科大学病院、東病院
発行責任者 昭和医科大学病院長 相良 博典
編集責任者 広報委員長 山岸 昌一
〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8
TEL: 03-3784-8000 (代表)

就任のご挨拶

昭和医科大学病院 集中治療科 阿部 智一



この度、昭和医科大学病院 集中治療科 診療科長を拝命いたしました阿部智一と申します。

集中治療は、最重症の患者さんに対して、高度かつ多職種連携による医療を提供する、「チーム医療の原点」とも言える分野です。

私たちは“Right Care, Right Now”をスローガンに掲げ、根拠に基づいた最適な医療を、適切なタイミングで、適切な患者さんに届けることを目指しています。

集中治療科が、患者さんご家族、そして医療チームにとって「安心」と「希望」の源となるよう、日々の診療に取り組んでまいります。

<プロフィール>

1997年 愛媛県立松山東高校卒業
2004年 香川医科大学医学部卒業
2004年 三井記念病院
2006年 聖路加国際病院
2011年 ハーバード公衆衛生大学院修了
2013年 筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター 准教授
2017年 順天堂大学医学部 先任准教授
2024年 昭和大学医学部 准教授

<今後の展望>

集中治療とは、単に「臓器を治す医療」ではなく、「守る医療」「支える医療」でもあります。多職種が連携し、障害された臓器の治療と健常な臓器の保護、さらには術後の安心・安全を担保することが、私たちの重要な使命です。

集中治療科は、医療の質と安全を支える中核であり、最重症患者さんに対して、高度かつ柔軟な医療を提供する“医療のコンダクター”としての役割を担っています。

また、アジア初・最大の遠隔集中治療を活用し、本院にとどまらず、分院や医師不足地域への医療支援や教育にも力を注いでいます。

現場の変化に柔軟に対応し、観察・判断・行動を迅速に繰り返す体制を構築しながら、集中治療の未来を切り拓いてまいります。

好きな言葉

「未来を予測する最善の方法は、それを創ることである」

ICU や HCU の立ち上げを通じ、質の高い集中治療の実現を追求してきました。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について



今月は「1 年目 臨床研修医代表」の小林 あおい（こばやし あおい）さんをご紹介します。

医師を目指した理由を教えてください。



臨床研修医代表
【小林 あおいさん】



人々の悩みに寄り添い、精神的・身体的にサポートできる医師に魅力を感じました。また、自身の経験を踏まえ、繊細な問題に関わる職業だからこそ、特に女性患者さんには同性である女性医師の存在が必要だと考えたことが、私が医師を志した理由です。一人でも多くの患者さんの力になれるよう、日々精進してまいります。

今後、どのような医師を目指しますか。

患者さん一人ひとりの人生や価値観に寄り添い、幅広い選択肢の中から最適な医療を提供できる医師を目指しています。また、自己研鑽を怠らず、常に謙虚な姿勢で知識をアップデートし続けるため、ご指導いただく先生方やコメディカルの方々、共に切磋琢磨する同期と積極的にコミュニケーションを図り、柔軟な思考を持ち続けられるよう努めてまいります。

現在、どのような業務をしていますか。

毎朝、入院患者さんの病態を把握し、ご本人からお話を伺います。その後、班でショートプレゼンを行い、情報を共有しています。先生方の回診にも参加し、臨床的な知識や技術を学んでいます。また、採血やエコーなどの手技や、注射前診察などの外来処置も担当しています。

お知らせ

7月21日(月・祝)の診療体制について

令和7年7月21日(月・祝)の外来診療は以下の通りとさせていただきます。
皆さまにはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

対象日	診療状況	
	外来	救急外来
令和7年7月21日(月・祝)	臨時診療 【内科系】・【小児科】 8:30~17:00	救急診療は 通常通り実施します。

※臨時診療日は人員を縮小しているため、専門医による診療を提供できない可能性があることを予めご了承ください。

※臨時診療日は、休日加算および時間外選定療養費(注)(8,800円)を徴収いたします。

(注) 紹介状持参、当院かかりつけで予め来院指定の患者さんは時間外選定療養費の徴収はありません。



トピック

七夕の行事食をご提供いたします



昨年度実施した七夕の行事食の提供を今年も予定しております。当院では今後も、行事食を取り入れた温かい食事をご提供していく予定ですので、その際にはお知らせいたします。

～昨年度の様子～

【献立内容】

散し寿司、鶏の照り焼き、冷製冬瓜含め煮、七夕清汁、七夕ゼリー

トピック

6月25日(水)あじさいをお配りしました

6月25日(水)昭和医科大学病院中央棟正面玄関にて、学校法人昭和医科大学小口勝司理事長をはじめとした旗の台ガーデニングサークルと看護部の皆さんから、患者さんにあじさいをお配りいたしました。

あじさいは、隣接する昭和医科大学旗の台キャンパス内に咲いていたものを花束にしたものです。あじさいを目にした患者さんには、明るい笑顔が見られました。



お知らせ

昭和医科大学旗ヶ岡盆踊り大会 開催のお知らせ



昭和医科大学旗の台キャンパスで大学の関係者と地域の方々との交流を目的とした

『昭和医科大学旗ヶ岡盆踊り大会』

を7月25日(金)18:00~20:00に開催します。当日は模擬店やゲームなどの屋台が並ぶ予定です。浴衣でお越しになる方も多く、大変盛り上がるイベントですので、ぜひご参加ください。

※内容は変更となる可能性がありますので、ご了承ください。

※写真は過去の様子です。



トピック

当院の医師に病院長より表彰状が送られました



6月23日（月）、昭和医科大学病院中央棟7階応接室にて、皮膚科 鹿島慶子先生に昭和医科大学病院相良病院長から表彰状と記念品が贈呈されました。

この表彰は、2025年5月25日（日）、中延の道路で倒れた急病人の初期対応を実施したことに対する、病院長からの感謝の気持ちとして贈られました。



トピック

サクス！グッドプラクティスパートナー(第59回)

当取り組みは、昭和医科大学病院・附属東病院において関係職種間での行動（臨床に関する事項）を相互にプラス評価することにより、関係部署との連携を良好にし、**チーム力を高めること**で患者さんにより良い医療を提供することを目的としております。

臨床検査室からリハビリテーション室へのありがとう！



リハビリテーション室のみなさん

リハビリテーション室のみなさん

歩行訓練を行っている姿をよく目にします。

【患者さんに与えた良い影響】

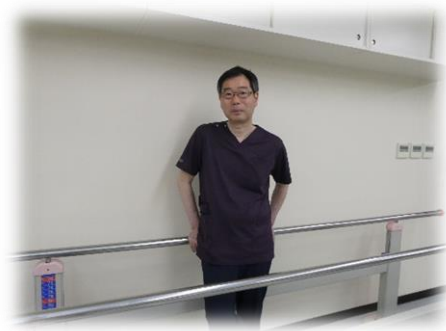
入院中や退院後の ADL の維持や改善は QOL の向上にもつながり患者さんの笑顔が増えるきっかけを作っていると思います。体力が必要な大変なお仕事だと思いますが、いつも本当にありがとうございます。

赤荻技師長へ

毎年、患者移乗に関する講習会を快く引き受けて開催してくださっています。丁寧なご指導により、安全な移乗技術の習得に大きく貢献してくださっています。

【患者さんに与えた良い影響】

スタッフの移乗技術が向上し、安全に配慮した移乗が現場で定着してきています。中には繰り返し講習に参加し、より良い技術を身につけようと努力するスタッフもあり、患者さんへの安全で安心なケアにつながっています。



リハビリテーション室 赤荻技師長

栄養科から医師へのありがとう！



リハビリテーション科 永井先生

リハビリテーション科 永井先生へ

嚥下障害の患者さんに対して経口摂取や退院先に応じた栄養指導の必要性を共有してくださり、指導依頼や主科への提案をしてくださっています。

【患者さんに与えた良い影響】

個々の患者さんに対して栄養管理ができ、円滑な栄養指導につながっています。

リハビリテーション科 笠井先生へ

カンファレンスで多職種が発言しやすい環境をつくってくださり、嚥下機能や覚醒状態などの情報共有や食形態変更に提案をしてくださっています。

【患者さんに与えた良い影響】

多職種で情報共有を行えている為、安全な食事の提案につながっています。



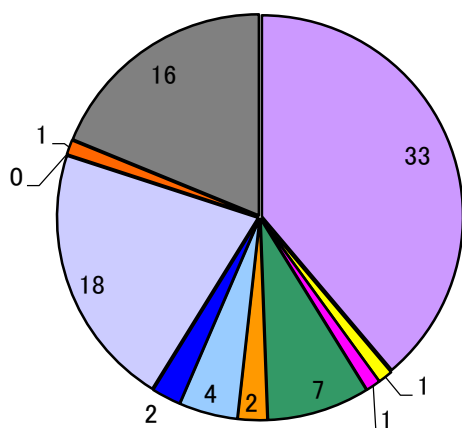
リハビリテーション科 笠井先生

日頃よりチーム医療にご協力いただきありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。

患者さんのご意見・ご要望

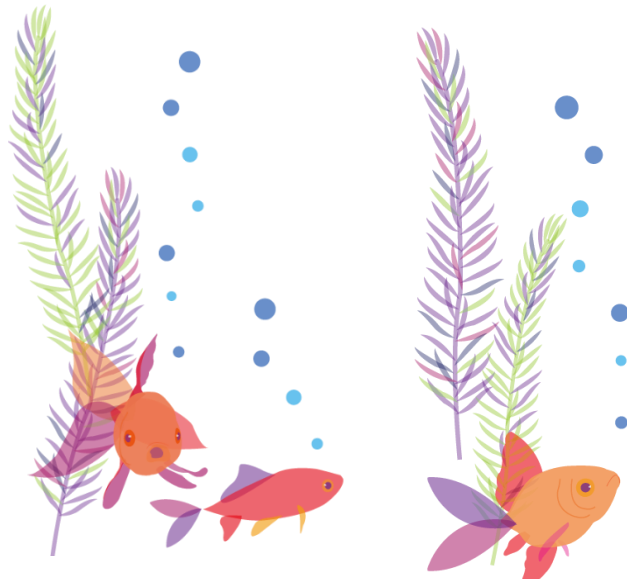
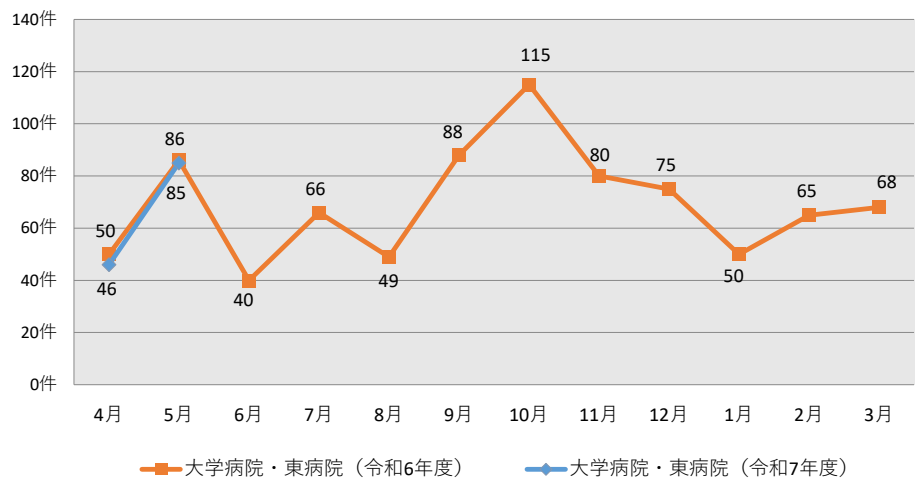
ご意見・ご要望	回答	回答 部署
看護師の方の接遇面が気になります。	この度はご意見ありがとうございます。 基本的なマナーについて再度教育を徹底し、 医療人としての立ち振る舞いを指導してい まいります。	看護部
両膝を手術していただきました。一週間毎に大変お 世話になりました。いつ、どんな時も笑顔で優しく 対応してくださりました。看護師の方々本当にあり がとうございました。	この度は感謝のお言葉をいただき、ありが とうございます。これからも頂いた言葉を励み に、患者さんが安心して療養生活が送れるよ う、また患者さんに寄り添った看護が提供で きるよう努めてまいります。	看護部

令和7年7月号掲載分
ご意見・ご要望の内訳
昭和医科大学病院・東病院総件数
85件



- 態度・接遇
- 診療内容
- 予約
- 待ち時間
- 食事
- 会計システム
- 売店
- 環境(清掃・設備備品・エレベーター)
- 環境(駐車場)
- 感謝
- その他

令和6年度・令和7年度ご意見・ご要望の推移



お知らせ

医師の配属・異動・退職について



新規配属

(令和7年7月1日付)

●リウマチ・膠原病内科 津島 浩

退職

(令和7年6月30日付)

●リウマチ・膠原病内科 和田 玲奈

●眼科 加藤 大智

●産婦人科 太田 貴斗

●脳神経外科 中條 敬人

●脳神経内科 イデプスキ 彬子

異動

学外施設から(令和7年7月1日付)

●消化器内科 音山 裕美

●糖尿病・代謝・内分泌内科 八島 広典

学外施設へ(令和7年7月1日付)

●整形外科 内山 駿治、杉山 大輝

●歯科麻酔科 西村 晶子

附属施設から(令和7年7月1日付)

●脳神経外科 飯塚 一樹

●小児外科 内田 泰誠

●救命救急科 岩本 泰樹

●リハビリテーション科 山内 智喜

●乳腺外科 高橋 祐貴

附属施設へ(令和7年7月1日付)

●産婦人科 小島 七瀬

●救命救急科 広瀬 大輝

●呼吸器外科 上田 康平

●消化器・一般外科 井上 嵩章

●乳腺外科 飯田 夏波

編集後記

小児循環器・成人先天性心疾患センター 特任教授 富田 英^{とみた ひでし}

七夕や海開きとともに、夏本番の季節がやってきました。2025年の夏は、1898年の統計開始以来「最も暑い夏」とされましたが、今年もうニーニャ現象の影響で、全国的に気温が高くなると予想されています。たとえば、昭和後半の東京の7月平均気温はおおむね25~27℃でしたが、2024年には28.7℃を記録しました。こうした暑さの中では、こまめな水分補給やエアコンによる室温調整など、日頃の体調管理がとても大切です。今年の夏も長く厳しくなりそうですが、健康第一で安全に乗り切りましょう。

昭和医科大学病院・附属東病院の理念

- ・患者本位の医療
- ・高度医療の推進
- ・医療人の育成

昭和医科大学病院・附属東病院の基本方針

- ・患者さんと共にチーム医療を実践する。
- ・特定機能病院及び地域の基幹病院として高度急性期医療を推進し、質の高い医療を提供する。
- ・教育病院としての機能を充実し、質の高い医療人の育成を行う。
- ・人間の尊厳及び人権を守りつつ、高度な臨床研究を実践する。

※記事見出しの色分けについて

病院だよりでは、見出しに色分けをすることで読者の皆さまが読みやすいよう工夫をしております。

黄色見出し：患者さん、患者さんのご家族向け

青色見出し：医療関係者向け

緑色見出し：医師の配属・異動・退職について

病院広報委員会委員：新井 千恵、大江 克憲、岡崎 靖子、志賀 麻美、鷺見 賢司、富田 英、蜂須賀 綾香、林 直輝、本寺 哲一、村上 秀友、山岸 昌一、山下 剛史、吉田 仁、與那覇 香苗、渡邊 聡（50音順）